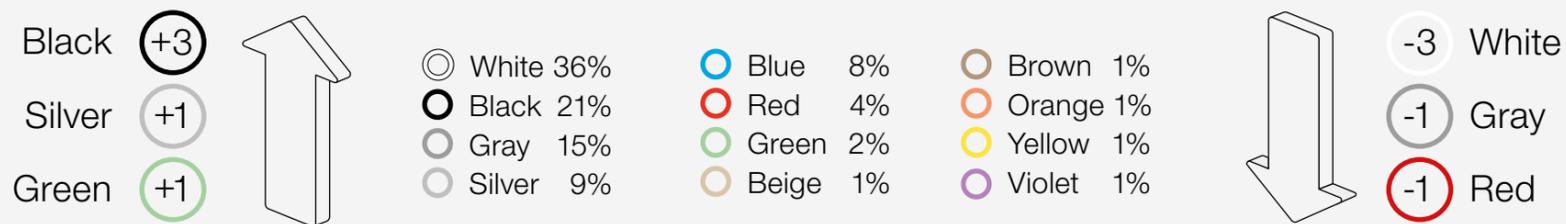
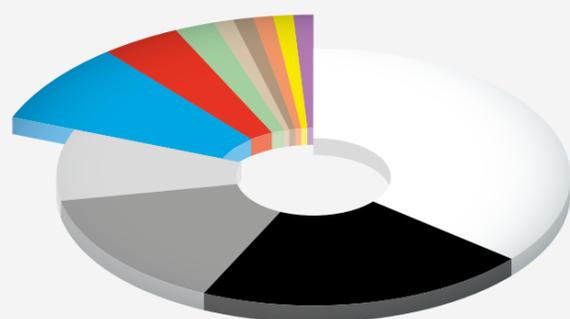


BASF自動車OEM塗料 カラーレポート2023



無彩色のシフト: ブラックの人気の高まり、主にホワイトから市場シェアを奪う 有彩色の市場シェアは安定

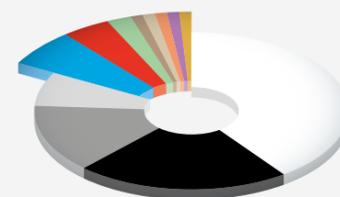
GLOBAL OVERVIEW



BASFは、昨年秋に発表した自動車 カラートレンドコレクションで、従来の自動車の色域が変革期を迎えていると述べました。BASFの2023年カラーレポートは、その傾向を裏付ける確かなデータを提供しています。常に自動車カラーの基礎をなす無彩色は、変化を遂げています。ブラックはホワイトから市場シェアを奪っています。一方、有彩色は比較的安定しています。

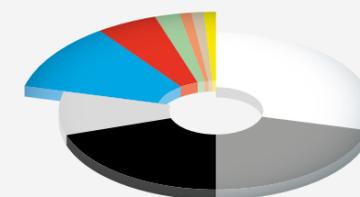
- ブルー、レッド、ブラウン、ベージュなど、有彩色の総市場シェアは横ばい
- 市場シェアの大幅な減少にもかかわらず、引き続き最も人気のあるカラーはホワイト
- ブラックは、主にホワイトのシェアを奪い急上昇

ASIA PACIFIC OVERVIEW



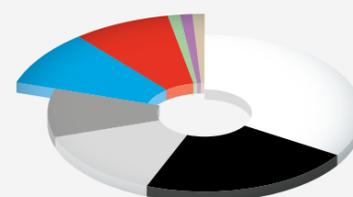
- アジア太平洋地域は、カラーの多様性が高まった唯一の地域として際立つ
- より多様な自動車ボディスタイルの導入により、カラーバリエーションが広がる

EMEA OVERVIEW



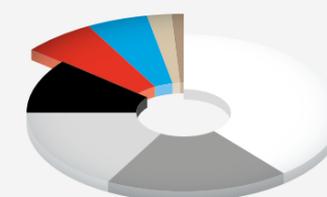
- ホワイト、ブラック、グレー、シルバーなどの無彩色が急上昇
- 無彩色では、ダークな色合いのブラックとグレーが、明るい色合いのホワイトとシルバーから市場シェアを獲得

NORTH AMERICA OVERVIEW



- シルバーはグレーを上回り、北米で3番目に人気のあるカラーに浮上
- 北米では、世界のどの地域よりも多くのレッドの自動車を生産

SOUTH AMERICA OVERVIEW



- 他のどの地域よりも無彩色の割合が多い
- エフェクト顔料を使ったカラーの人気の高まり、カラーファミリーに深みを与える

Imprint

トレンド予測力と革新的な カラーコンセプト

BASFのコーティングス事業本部は、素材や色のトレンドを非常によく理解しており、この知見を将来の自動車市場で重要な役割を果たす色を予測するために活用しています。コーティングス事業本部のデザイナーは、毎年、3-5年先の自動車の色に影響を与える世界的なトレンドと文化的な変化についての広範な調査と詳細な分析に基づいた、新色を含む「自動車のカラートレンド予測」を発表しています。また、カラーラボの経験豊富な専門家とともに、革新的で創造的な色をデザインするだけでなく、それらを適切な塗料に変換するのに必要な知識を有しています。



© 2023 BASF Coatings GmbH — Glasuritstraße 1 — 48165 Münster — Germany
www.basf-coatings.com — info-coatings@basf.com

Source: The color distribution referred to in the BASF Color Report 2023 for Automotive OEM Coatings was calculated by BASF's Coatings division on the basis of the available information regarding global automotive production and paint application to passenger cars.

Graphic design: © Raum Mannheim

BASF
We create chemistry